

令和6年度観光写真コンクール審査結果

【特別賞：野田市長賞】

（氏名）矢野 賢 （画題）関宿城さくらまつり （撮影場所）関宿城

講評ポイント：春の暖かな優しい雰囲気と輝く笑顔がとてもよい。後方に関宿城をとらえ、伝統ある「関宿城さくらまつり」の盛り上がりを感じられる1枚。



【特別賞：野田商工会議所会頭賞】

（氏名）草間 喜一郎 （画題）冬の夜空を彩る （撮影場所）野田市駅前広場

講評ポイント：クリスマスツリーと野田市駅のロゴ、まめバスがバランスのとれた配置である。夜間帯の撮影は難易度が高いが、カメラの撮影設定や撮影方法を工夫するとよりよい写真が撮影できるはず。



【特別賞：野田市関宿商工会会長賞】

（氏名）田代 知之 （画題）ヨガ （撮影場所）関宿にここ水辺公園

講評ポイント：真夏に撮影されていながら、風が吹き抜けるような爽やかな写真。ヨガを行う女性を写すことでアクセントのある作品に仕上がった。



【特別賞：野田市観光協会会長賞】

（氏名）植竹 ヒロ子 （画題）共存の郷 （撮影場所）江川耕地

講評ポイント：サイクリングを楽しむ方とコウノトリと一緒に並んでいるような面白い瞬間をとらえた一枚。自転車の車輪まではっきりと写っていて素晴らしい。



【テーマ賞：春】

（氏名）横張 正之 （画題）菜の花の中を走る旧型電車 （撮影場所）江戸川川間鉄橋

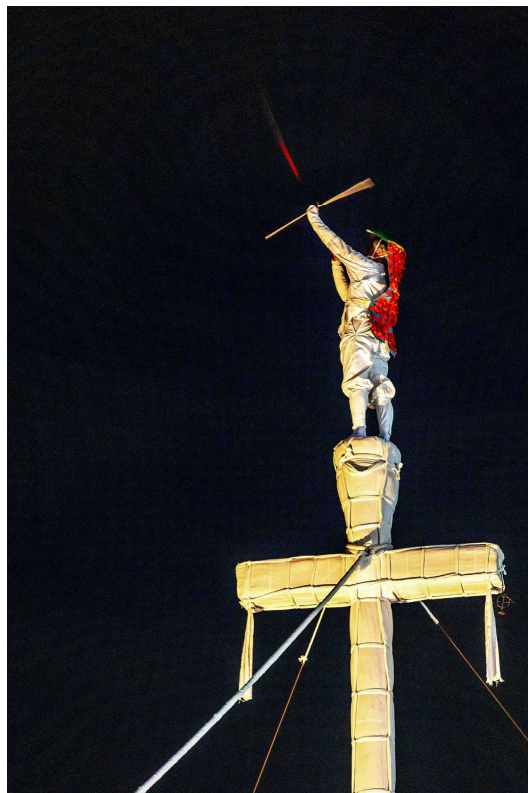
講評ポイント：魚眼レンズを使用した迫力ある一枚。青空、朱色の電車、黄色の菜の花と配色のバランスがよい。旧型列車の運行タイミングを粘ったからこそ撮影できた最高の一枚。



【テーマ賞：夏】

（氏名）山本 清 （画題）ジュウジロウサン （撮影場所）野田市キッコーマン駐車場

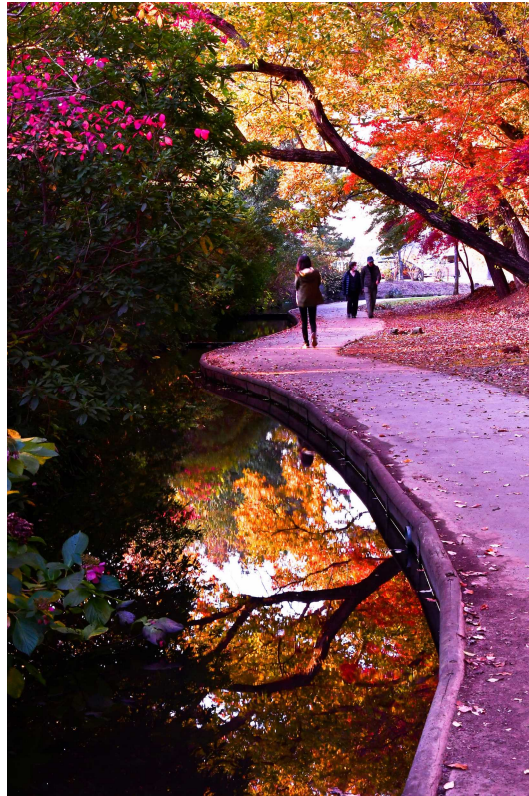
講評ポイント：野田のまつりを象徴する写真。矢を放った瞬間をとらえられているのが素晴らしい。スポットライトを活かし白く浮かび上がるジュウジロウサンが幻想的。



【テーマ賞：秋】

（氏名）木村 昭 （画題）秋の散歩道 （撮影場所）清水公園

講評ポイント：カーブする小道を縦位置で写すことで奥行きが感じられる一枚。小川に紅葉が反射しており、幻想的な雰囲気が感じられ、素晴らしい。



【テーマ賞：冬】

（氏名）横山 隼也 （画題）雪の里山 （撮影場所）三ツ堀里山自然園

講評ポイント：静かで厳かな冬の朝の雰囲気がよい。だんだんと朝日が差し込んでいくような時間の流れを感じさせる写真。



【テーマ賞：わたしの推しスポット】

（氏名）綿貫 利平 （画題）黄昏を走る （撮影場所）川間

講評ポイント：夕日が沈む瞬間、空のグラデーションを美しくとらえた一枚。列車の車輪の間に夕日を写す工夫が素晴らしい。

